

声かけあって
 事故を起こさない!
 起こさせない!
 目指そう
 安全・安心・楽しい
 森づくり活動を!!

contents

- ★ 6月総会案内 6月16日(日)
..... 2
- ★ 例会報告「尾長天満宮整備」
: 吉村
..... 3
- ★ 環境教育: もりメイトキッズから
: 佐々木
..... 4
- ★ 今年度もりメイトキッズ案内
★ 新入会員のためのQ&A
..... 5
- ★ NTT 情報労連森づくりに参加
: 坂田
..... 6
- ★ 5月部会報告
クラフト : 末本
里山番外編 : 升本
..... 6
- ★ 森づくり啓発シリーズ:
広島市森林公園「森の学校」
: 山本
..... 7
- ★ 今月のひと枝: ムラサキツククサ
..... 7
- ★ 6月・各部会の活動予定
祝「ひろしま人と樹の会」
..... 8



竹藪整備のビフォーアフター: 尾長天満宮例会にて 報告 P3にて報告

私たちが 森づくりを応援しています。

- ◆ 株式会社ニシナ屋珈琲 ◆ ゆめみらい株式会社
- ◆ 株式会社東和テクノロジー ◆ こだまクリニック
- ◆ 中国新聞販売店会「ちゅーピーの森」づくり
- ◆ 公益財団法人 SOMPO 環境財団

《 ご支援を誠にありがとうございます。順不同・敬称略 》

もりメイト倶楽部 Hiroshima 森は私たちの宝もの。未来へ残したい、伝えたい

『もりづくり 私にできることから』をモットーに活動

みんなで森づくり: 健康で生き生きした森を育てます。

森を育てる技術を磨く: 森づくりを学び、日々実践・研鑽。

森から学ぶ: 人と森との関わりを学びます。

森の恵みを伝える: 恵みを利活用し、広げる活動。

もりメイト倶楽部 Hiroshima は 1997 年から活動している団体です。広島市周辺の里山等の整備や勉強会のほか、会員の得意分野ごとに多彩な部会を設け、幅広い活動を展開しています。

ぜひ一緒に、美しい森を未来に残し伝えるボランティア活動に参加してみませんか。私たちはあなたの力を待っています!

広島市民賞、ひろしま県民活動県知事賞、広島ユネスコ活動奨励賞、全国林業普及協会会長賞など受賞歴多数。

例会 倶楽部のメイン行事(原則第4日曜日) 地域と共に活動。技術安全研修を実施。

会費納入及びご寄付のお願い！

私たちの活動は1997年に始まり、今年度、28年目のスタートを切りました。これまで、水や酸素を育む「命の森」を守るため、積極的に森の手入れを中心に、市民の森づくり活動の後押しを行い、森林保全の重要性を多くの市民に啓発してまいりました。昨年は、長きにわたり活動を続けてきた評価として、名誉ある「広島市民賞」を受賞いたしました。多岐にわたる森林保全活動の継続には、会費やご寄付が不可欠です。どうか共に、次世代に向けてのご支援をいただければ幸いです。

— 令和6年度総会開催のお知らせ —

【日時】 令和6年6月16日(日) 14時～16時

【場所】 幟町会館2階(中区八丁堀3-2) バス停京口門中央の北側すぐ。

- 【議案】 (1) 第1号議案令和5年度事業報告
(2) 第2号議案令和5年度収支決算報告
(3) 第3号議案令和6年度事業計画(案)
(4) 第4号議案令和6年度事業予算(案)

役員の大半は仕事を持つ現役にも拘らず、忙しい合間に多くの時間を費やして皆さんの活動を支えています。骨太の組織づくりには役員同士がしっかり協議できる時間が必須です。

毎月会報印刷の後、閉館間近まで「近々の活動や課題について」会議をしますが時間が足りないのが現状です。通常の活動計画に加え、総会開催についても資料作りから印刷、多くの正会員への発送と、形を整える労力は膨大です。私たちは後継者が疲弊しないようなシステムを少しずつ構築したいと考えています。

そこで総会のあり様も見直し、昨年同様、正会員とは「メインの例会活動や積極的に組織の運営に関わる会員」と位置づけ、総会の資料と委任状はメールや封書で該当する方に送付します。永続的に運営するためにご理解とご協力をお願い致します。

なお、引き続き総会の会場にて、懇親会を予定しております。

～～総会欠席の方でも是非ご参加を！！～～

【時間】：17時～19時予定 / 会費：3,000円(弁当代)

飲料も少し用意がありますが、《差し入れ》大歓迎です！！

古参も中堅も新会員も、みんなそろってざっくばらんに“のみメイト”しましょう。
忙しくふだん活動に参加出来なかった方も是非ぜひこの機会にご参加を。
特に新入会員のみなさん大歓迎！！ご参加お待ちしております。

※ 申し込み：6月10日(月)までに(メールか電話で連絡を！)

事務局まで出欠をお知らせ下さい。

☎090-6419-7531 メールinfo@morimate-ch.com

～7月例会は21日(第3日曜)狐原山の草刈りを予定しています～

夏の暑い時なので、集合は8時。作業は完了すれば午前中で終了予定です。

当日は地元のご厚意によって軽食が用意されています





地域貢献例会 尾長天満宮鎮守の杜を守る 「周辺の景観を保つために雑木伐採、参道補修整備」

参加：総勢 44名《会員 32名・子ども会 4名・地元の方々 8名》

— 4月21日(日) —

1班 吉村 隆文



作業の前に子ども達も一緒にパチリ！今日もがんばろう



渡邊宮司による安全祈願

桜の季節が過ぎて新緑の息吹が山を覆い鮮やかな緑色に。例会当日の朝は雨が残り心配したが、見勢井顧問より「やるぞと！」との連絡にスイッチオン。朝のミーティングで、山本理事長は、3月に行われた安全研修の話も盛り込み、今まで以上に安全に留意した活動を行うことが重要と挨拶。その後、作業前の入念な打ち合わせを行い、5グループに分かれてスタートした。

Aグループは本殿右側エリアを担当、富田リーダーの的確な指示の下、効率よく作業が行われていた。今回初めて、安全監視員を務める関東さんにも心構えを、チェーンソーの経験が浅い広瀬さんには伐木技術をそれぞれ指導、作業全体も時間に余裕をもって完了した。

Bグループは参道の木段補修。恵木さんから「補修の材料が用意されて

いると思った」と笑い話も出るなかで、役割り分担を決め、杭や枕木を現地調達し作業が進められた。途中、ロープ掛けに苦戦する場面もあったが、午後からはCグループの応援も入り予定通り完了した。

Cグループは参道南側の斜面整備。危険な場所には早々にロープを張って安全確保を行っていた。背の高い笹の処理が大変そうだったが、午前中には完了しており、午後は木段補修の応援に向かった。

Dグループは北側の竹藪整備。北田班長の準備がよく、竹の裂け防止用の短いロープを2本用意して、使用方法を事前に伝授。傾いたり、折れたりした古竹を鎌田さんが1本1本丁寧に声掛けし伐倒。枝払いや玉切りは下段に落として行ったため、こちらも安全作業が伺えた。1度スズメバチが出て心配したが、その後は

大丈夫だったとの事。

Eグループは子ども会と新規会員への指導。高い位置で活動していたため、理事長と澄さんの声が遠くまでよく聞こえました(笑)。少人数であったため、行き届いた指導を受けており、子供たちはとても満足、新会員の青木さん、木原さんの2名も充実した活動になった模様。

昼食は、お待ちかねのカレーライス。空模様の怪しさもあり、作業を前倒して開始して14時には終了した。いろいろと時間変更があった中で、各グループともヒヤリハットなしで無事に作業終了。

本日整備を行った場所は、どこも多くの光が入ってくる森になり、訪れた人が気持ちよくお参りできる事と思う。皆さまお疲れさま、ありがとうございました。

※写真は作業とホッとひと息のひとコマ…。

毎年整備をしていますが、一年経つと雑木雑草が生い茂り道幅がかなり狭くなっています。また階段を作っている丸太も土砂に埋もれていたり、雨水に流された箇所がいくつかあり、補修作業が必要な場所が見受けられました。丸太が動かないように掛け矢で杭を打ち込むのはかなりの力を要しましたが達成感ある作業でした。(和田)





環境教育って何だろう

何を目指しどう取り組んでいるか

～「もりメイトキッズ」の実践を通して～

環境教育研究部会 会長 佐々木綾子

もりメイトキッズは、これまで、森林整備を中心とした自然体験活動を通して、たくさん子ども達や、保護者のみなさん、学生を含むスタッフと共に、歴史を積み重ねてきました。

嬉しいことに、ここ数年、環境教育について関心を示すメンバーも増えてきました。そこで改めて、環境教育、自然体験活動の目的を捉えて、思いをひとつにしていきたいと思います。



もりメイトキッズはいつから始まったの？

未来を担う子どもたちが、よりよい未来と社会を創るために、環境教育の必要性を切に感じ、当時の事務局長（現理事長）が提案して準備委員会を発足させました。当時、広報を担当していた東田京華氏のご厚意により、大竹市松ヶ原に所有している山林を活動フィールドとして使用することに。2007年4月に「環境教育研究部会」が、倶楽部の部会のひとつとして正式に誕生しました。



環境教育部会の目指すものは？

森林体験を通して環境教育を提案することが、倶楽部の大切な役割と考えています。森林体験活動から環境問題に気づき、考え、「行動できる人」を増やし「生きる力」を育むこと。また合わせて、運営スタッフのスキルアップに取り組んでいきたいと思います。森林整備の指導はもとより、自然についての学習や環境教育アクティビティ(活動)などの幅広い情報を取り入れて、お互いに研鑽し合い、指導できる人材育成を行っていききたいと思います。



学生もスタッフとして参加



森をきれいに！森林整備



自然について色々学びます。



環境教育部会の現在の活動は？

毎年「もりメイトキッズ」を開催しています。月1回程度、参加する子ども達が安全に楽しむために、遊具の設置やかたと虫の幼虫のすみかやツリーハウスの製作など、点検や修繕を兼ねて、フィールドでの活動を行っています。今後は、運営スタッフのスキルアップのため、そして何よりスタッフが「楽しく」学ぶ場として、植物や昆虫、野鳥の観察会や、間伐材を利用したの製作活動、野草を利用した食に関する提案や実践を行っていきます。また情報源となる資料の購入や、引き続き「もりメイトキッズ」の環境整備を行っていききたいと思います。



すてきなツリーハウスを製作



安全第一。遊具の点検



おいしい野草の天ぷら



自然体験活動についておしえて！

子どもたちは、聞く、見る、触るなどの五感を通して、感動したり、驚いたりしながら、「なぜ、どうして」と考えを深め、生活や社会、自然の在り方を学んでいきます。豊かな自然の中での活動実体験は、成長の糧となり、[生きる力]をはぐくむ基礎となります。自然体験は、こうした感覚を総動員し、感性を最大限伸ばす可能性があるのです。



第18回「もりメイトキッズ」

テーマ：森となかまと手をつなごう

人や暮らしは、森に生息している動物や昆虫、木や植物とどのような関りがあるのかを、森林整備体験を通じて探してみたいと思います。倒した木はどのように利用できるのか、森林整備をすると木や植物にどのような効果があるのか、問題になっている害獣といわれる動物がなぜ人里に現れるようになったのか等、子どもの目線で一緒に考えてみたいと思います。

森が育む、未来の力
森づくり活動体験を通して、豊かな心と森を育てていきましょう

18th Stage 2024
もりメイトキッズ

参加者募集

わくわく
もりの学校

森となかまと手をつなごう

森林整備体験を通じて、人や森、生き物たちとのつながりを一緒に見つけてみませんか？

7月7日(日) 竹を知らう
竹を切って
利用してみよう

9月29日(日) 山歩きの道を整備！
さあみんなで
探検しよう

12月1日(日) 森の恵みを
いただく！
薪わり&クッキング

令和7年
3月23日(日) シイタケの菌打ち体験
シイタケを育ててみよう！

【持参物】
マイ食器(カップ・はし・皿)
タオル 飲み物
虫よけ

【参加対象】 未就学児・小学生・中学生と家族 募集人数：対象キッズ30名

【時間】 受付9:30 活動時間9:50~15:00

【場所】 大竹市松ケ原町 もりメイト倶楽部「わくわくの森」

【参加費】 毎回一人1,500円(小学生以上) 幼児(4~6歳)800円
昼食は用意します。マイ食器をご持参ください。

【申込】 メールアドレス：kids@morimate-ch.com
参加者全員の氏名、年齢、住所、電話、メールアドレスを明記の上、開催日の1週間前までにメールにてお申込み下さい。
受付の返信がない場合は、お手数ですが090-6419-7531へご連絡下さい。

【主催】 NPO法人もりメイト倶楽部Hiroshima

【協賛】 公益財団法人SOMPO環境財団

服装について
山には危険な生き物や植物があります。身を守るため長袖・長ズボン、帽子、軍手、運動靴または長靴、長いソックス等肌を出さない服装をお願いします。

■開催日：第1回 7月7日(日)

竹を知らう。竹を切って利用してみよう

第2回 9月29日(日)

山歩きの道を整備！さあみんなで探検しよう

第3回 12月1日(日)

森の恵みをいただく！薪わり&クッキング

第4回 令和7年3月23日(日)

シイタケの菌打ち体験。シイタケを育ててみよう

■参加費：小学生以上 1500円 幼児(4~6歳)800円

(昼食、保険込み)

■場所：大竹市松ケ原町 もりメイト倶楽部「わくわくの森」

■協賛：公益財団法人SOMPO環境財団

=活動への参加の仕方= 新入会員のためのQ&A



Q1：活動情報はどやうやって知るの？

A 毎月発行されている会報「もりの手紙」に、例会や部会の案内が載っています。

Q2：参加したい時は、だれに連絡するの？

A 例会は自分が所属する班長。《班が不明の場合は事務局：info@morimate-ch.com または 090-6419-7531 へ連絡を。》
里山、クラフト、環研は活動の予定(もりの手紙 8 ページ)の連絡先へ連絡して下さい。ボランティア保険に入りますので必ず連絡をお願いします。

Q3：集合場所や交通手段は？

A 各自マイカーを使用しています。近くの方との乗り合わせがお薦めです。情報交換ができますし行先も安心！
まずは頼れる各班長に相談して下さい。

Q4：道具や持ち物は？

A ノコやナタ(ベルト)、ヘルメットは必携です。持っておられない方は、倶楽部で貸し出します。
申し込みの時にお伝え下さい。飲み物や弁当、名札も忘れずに。

Q5：どの活動にも興味があります。どこにでも参加はOKですか？

A まずは例会にご参加を！！例会は、倶楽部の活動の中心です。通常 第4日曜に行いますが、時々、先方や倶楽部の都合により変更することもあります。毎月発行する「もりの手紙」で確認してください。準備の都合上、締め切り日を設けています。例会の前々週の水曜日です。里山、クラフト、環研の各部会は、もちろん、どなたでも参加できます。Welcome！！それぞれ特徴があります。どしどし色々な活動に参加して体験してください。

この他にも、会報の発送作業、クラフト部会のイベント、あしがるクラブなど様々な活動があります。

会報「もりの手紙」にて情報を確認し、もっと知りたい時、わからない時は「もりの手紙」1 ページ右上に記してある連絡先に、電話かメールにてお問合せ下さい。《info@morimate-ch.com または 090-6419-7531》

『NTT 情報労連』～春の女神ギフチョウが飛来する森づくり～
里山整備指導に初参加 ～5月18日・広島市森林公園にて～ 坂田 美和(3班)

天気にも恵まれた5月の爽やかな空気の中、森林公園で行われた NTT 情報労連(情報産業労働組合連合会)の森づくり事業に参加しました。スローガンは「ギフチョウが飛来する森づくり」です。

12班に分かれ、張り切って山道を登り現場へ。しかしいつもの作業ではなく、指導と安全監視のための参加ということで、うまくいかないことだらけでした(汗)。

まず現場に着いて担当班の皆さんに作業の説明をしましたが、言葉足らずだったため、こちらが意図したようには動いてもらえません。限られた範囲であちらもこちら木伐が始まり、「倒す時は方向を確認して必ず大声で知らせてください」しか言えませんでした。また、直径が7

～8センチ程度の細い木も気軽に切っておられ、倒れた時に思わぬ方向に跳ねることもあり少々驚かれるということがありました。こういった事も初めにお伝えしておけばよかったと思います。

こんな様子で、私にとってはあたふた右往左往するばかりの活動でしたが、参加された皆さんのおかげで思った以上に明るく美しい森になりました。ギフチョウが飛び交う森になったらどんなに素敵だろうと想像します。この度、頼りない指導者の下作業して下さった皆さん、そして助けて下さった倶楽部の先輩方に感謝です。少しずつブラッシュアップしていきたいと思っています。



家族連れも参加。環境保全の重要性を伝える良いチャンスでもあり、焦らず安全な作業を心がけました。右は開会式の様子。

5月クラフト部会

2班 末本洋一



あたらしくクラフトに加わった恐竜たち

5月のクラフト部会は、25(土)、26(日)に市民球場跡地で開催された「春のグリーンフェア」に向け、クラフト部員一丸となって“恐竜”を新規作品に加え、従来の箱庭、ロボット、木絵、自動車の部材づくりに励んできました。

今年に入り、中核的存在の磯貝さん、本廣さん、竹原さんの諸先輩が、続けてクラフト部会を去られ、これからの部会運営は、先達の思いを受け継ぎながら知恵を出し合って、気持ちを新たに、より一層頑張っていかなければと思っています。また、もりメイト倶楽部として、クラフト部員の意見を十分聞きながら、これからのクラフトのあり方や方向性を真剣に考えてみる時期に来ていると思います。明るい希望は、青木さんら新入会員の方々が興味を示され、クラフト部会に関わって下さり、新鮮な発想でクラフトを盛り立てて貰えることです。一緒に楽しんでいきましょう。



里山部会 ～番外編～

新入会員：シイタケ菌打ち体験 5/12(日)



余刺椎茸菌の活用。説明する見勢井顧問

シイタケ菌がまんべんなく回るよう、等間隔で穴をあけるようにとの事。難しそうだなと思いましたが、ここでもりメイト倶楽部お手製の竹定規の登場！それぞれの辺を交互に当てると千鳥状に等間隔の穴が開けられる優れものでした。定規に感心していると見勢井さんが「こんなもの使わなくても本業の人たちはサッサッとやるんだからなあ」とおっしゃって、

どんな仕事でも熟練した人がやると簡単そうに見えるけど、実はそうではなく積み上げたものの結晶だよなあと思えてきました。先人の技と知恵に敬服。

お昼は妙國寺さんに心のこもったお汁をご馳走になり本当に美味しく3杯お代わりしました。お腹と共に心も満たされ、とても幸せでした。シイタケは来年出てくるそうですが、その間コナラの中で何が起きているのか気になります。楽しみです。

新入会員(育成講座 28期卒業) 升本早苗

※※5月の里山部会は、雨のため中止となりました※※





もりメイト倶楽部 Hiroshima 発【森づくり啓発シリーズ】
～こんな事にも関わっています～



広島市森林公園の施設管理を代行する指定管理者から、『森林づくり活動に関わる市民団体との協働が重要と考えており、ぜひ一緒に』とお誘いを受け、2008年からもりメイト倶楽部のメンバー数名が広島市森林公園に勤務しています。

「ひろしま遊学の森 広島市森林公園」2024年度「森の学校」開校

理事長 山本恵由美



担当するのは、森林公園の設置目的にある「森林の保護及び育成」、「森林・林業に関する情報の収集及び提供」に該当する、「企業による未来の森づくり」や「山の日」。そして、2020年からは企画提案をし、「森の学校」を始動させ実施しています。

「森の学校」は、今年度5年目となり7月から始まります。コンセプトは『季節の移り変わりを五感で感じながら、生き物や植物、そして森の恵みや人との関りなど、自然の不思議を学び、楽しもう！』です。荒れた森の手入れやネイチャーゲーム、ロープワークに木工クラフトなどの多くの体験をとおして、身近な自然や森に関心を

深め、みんなで自然を守っていこうというもの。

多方面で展開する森林環境教育は倶楽部の使命。森の重要性など自然の理解が深められるよう、しっかり取り組んで行きたいと思います！

- ①7月13日 森の不思議に出会おう！
- ②9月14日 私たちが森を守るためにできることは？
- ③11月9日 森からの恵みで楽しもう！
- ④3月8日 森からの恵みを育てよう！

URL <http://midori-gr.com/shinrin/>
申込み先：sinrin-park@midori-gr.com

今あるひと枝 原田 澄



ムラサキツククサ(紫露草)
＜ツククサ科 ツククサ属＞

高さ50～90㎝になる北アメリカ原産の多年草。葉は長さ30～45㎝の線状。平で細長く、先の方がとがり、付け根部分はやや広い披針形。花は2～2.5㎝で透明感のある青紫や赤紫色。朝に開き夕にはしぼんでしまう一日花。花の寿命は1日であるが、次々咲く。日本には、観賞用草花として明治時代の初めに輸入され各地に栽培が広がったとされる。名は、花の色がツククサと似ていることから。非常に丈夫で育てやすく、人家のそばの空き地に野生化して生えているものもある。・・・▼庭に咲いたムラサキツククサ。葉に勢いがあり、花の色や形が実に美しい。夕には萎んでしまうが、翌朝には別の蕾が新たな花を見せてくれる。▼初夏の候、ノアザミ、ウノハナ、木によじ登るは闊達なノイバラ。芳香を放つスイカズラ。耳をすませばホトトギス。▼命溢れる自然界。季節を存分にキャッチしたい。～佐伯区湯来町 2024・5～



—6月— 活動の予定

倶楽部には多彩な部会もあります。いろいろな活動にチャレンジしてみてください

- 日時：6月9日(日)9:00~15:00
- 場所：スクウスクの森(妙國寺裏)
 <安佐北区白木町秋山>
 ~薪割り機による薪作り・里山整備
 ・彼岸花の植え込みを行います~
- 持参品：水筒・弁当・山の道具
- 連絡先：佐藤 090-1862-6305
satoken069@yahoo.co.jp

里山部会



ひろしま人と樹の会

『令和6年緑化推進運動功労者
内閣総理大臣賞』受賞!

この度、われわれ森林ボランティアの先輩である「ひろしま人と樹の会」が、32年に亘る森林整備、里山整備の活動が評価され、名誉ある賞を受けられました。心よりお祝い申し上げますと共に、当会も2年後には30周年を迎えます。名実ともにふさわしい記念の年としていきたいと思います。

メール便への投稿待ってます!!

気付きや感動した体験。「こんな事やっています」などの情報提供。お薦め本など、なんでも welcome。ハンドルネームで!

to-po@morimate-ch.com



- 日時：6月29日(土)9:00~
- 場所：松ヶ原キッズフィールド
- 内容：もりメイトキッズのフィールド整備
 環境教育に興味のある方、一緒に考え
 行きましょう。
 参加お待ちしております。
- 連絡先：佐々木
sasaki@morimate-ch.com

環研部会



「自分が作りたいクラフト作品」お手伝いします!
~参加お待ちしております~

- 1日、8日(各土曜)鹿ヶ谷で作業
- 連絡先：岩田 080-5751-3798

クラフト部会



7月号の会報発送作業は下記の通り、実施します。
どなたでも、都合のつく方はご参加ください。

- 日時：6月26日(水)18:00~
- 場所：袋町市民交流プラザ3F



会員 & ご寄付の募集



もりメイト倶楽部 Hiroshima は、「森の再生と自然保護を図る市民の森づくり活動」の先頭に立って森林保全の整備活動を展開しています。会員への技術研修や安全講習会などを開催する他、山で採れた木材を利用した木工クラフトの作成指導、青少年等に森林管理の重要性を伝えています。私たちの活動に共感、賛同して一緒に活動していただける方、またはご寄付を募集しています。

会員の種類

- 【正会員】：倶楽部の実作業と組織運営に積極的に関わる、個人及び団体。
- 【賛助会員】：倶楽部の事業を応援するために入会した個人及び団体。

年会費

- 【個人会費】：3,000円
- 【企業会費】：50,000円

会費・ご寄付の振込先

【広島銀行 白島支店】(普) 3 2 8 3 3 8 3
【ゆうちょ銀行】1 5 1 7 0 - 1 8 0 2 9 2 9 1
《口座名》：トクヒ) モリメイトクラブヒロシマ

お申込み方法

下記まで電話、又はメールで
【電話】090-6419-7531
【Email】info@morimate-ch.com